

齋藤 開館から20年間、人と防災未来センターでは、災害ミュージアムとして阪神・淡路大震災の経験や教訓を分かりやすく伝えるだけでなく、自然災害に関する防災研究や人材育成を推進していますね。

河田さん 防災研究は役に立たないと意味がありません。被害を減らすことが目的だからこそ、研究者は現場を知らなくては行けない。災害時は被災地へ赴き、自治体の職員と協力しながら被災者と向き合います。

齋藤 私も東日本大震災後、宮城県で3年間勤務した際に兵庫県の取り組みを参考にさせていただきました。

河田さん 災害をプラスに変えるという創造的復興は多くの自治体で生かされています。また、当センターで研修を受けた自治体職員は1万人を超えています。彼らは地元で災害が発生した際、どう動いたらいいかわかっており、解決困難なことが起こったときには、当センターへ問い合わせてきます。ここを中心とした全国の自治体のネットワークが出来上がっているのです。

齋藤 センターはHAT神戸のまちづくりにも一役買っておられます。

河田さん HAT神戸は阪神・淡路大震災後につくられたまちなので、住民同士のつながりが希薄でした。もっとまちににぎわいをと、2016(平成28)年に防災訓練イベント「ALL HAT」を始めました。毎年回を重ね、幅広い世代が集まって楽しく防災について学ぶ雰囲気ができています。人のコミュニケーションが取れている地域は災害にも強いのです。また、地元の渚中学校には防災ジュニアリーダーも生ま



兵庫県知事
齋藤元彦、
今、みなさんと。
vol.007

防災・減災の
方策や知恵を
国内外に強く発信し
安全・安心な未来へ

開館20周年を迎えた人と防災未来センターの河田恵昭センター長に、同センターの実績や新たな取り組みを伺い、防災先進県・兵庫の在り方を探りました。

れました。防災訓練イベントでも、司会やペットボトルのダンじり作りなど、いろいろな形で参加してくれています。

齋藤 HAT神戸を舞台に兵庫の防災文化が育まれています。まさに創造的復興ですね。

豊かさを維持するための最新知識を提供

齋藤 昨年、東館に新たに開設されたBOSAIサイエンスフィールドでは、最新の防災知識と自然災害に備える力を身に付けられます。

河田さん この20年で社会が豊かになった分、被害も大きくなり、1カ月停電すれば社会そのものが動かなくなってしまう。豊かな生活を維持するには知識が必要です。それをBOSAIサイエンスフィールドで学んでほしいです。

齋藤 未来を担う子どもたち向けの絵本プロジェクトが進んでいると聞きました。

河田さん 防災の知恵を学べる絵本を作り、多国籍の言語に翻訳して世界各国で使っていただくというものです。小さい頃からの学びは、その後の人生の糧になりますから。

齋藤 大変素晴らしいですね。近隣の災害時拠点施設である、こころのケアセンター、災害医療センターの取り組みも含め、防災先進県・兵庫のこれまでの成果を国内外に発信していきたいと改めて思いました。

齋藤 大変素晴らしいですね。近隣の災害時拠点施設である、こころのケアセンター、災害医療センターの取り組みも含め、防災先進県・兵庫のこれまでの成果を国内外に発信していきたいと改めて思いました。

人と防災未来センター長 河田 恵昭さん
1974(昭和49)年、京都大学大学院工学研究科土木工学専攻博士課程修了。工学博士。京都大学防災研究所長を経て2012年より関西大学社会安全研究センター長。2016年から関西大学社会安全学部特別任命教授。2002年以降、人と防災未来センター長として活躍。


阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター
〒神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2
☎078-262-5050 ☎078-262-5055 人と防災未来センター

HAT神戸に集結するその他の災害時拠点施設

県こころのケアセンター

災害等によるトラウマや心的外傷後ストレス障害(PTSD)などの「こころのケア」に関する多様な機能を持つ全国初の拠点施設として、2004年に開設。調査研究をはじめ、人材育成・研修、相談・診療、情報発信、被災地へのスタッフの派遣などを行っています。

〒神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2 ☎078-200-3010 ☎078-200-3017 兵庫 こころのケアセンター



加藤寛センター長(右)の案内で館内を視察。

県災害医療センター

自治体が設立する初の災害医療センターとして2003年に開設。平時は、救命救急医療を提供する傍ら、災害医療従事者等の研修を実施。災害時は、災害医療の指令塔として、医療機関や搬送機関に対し救護班派遣・患者搬送の調整等を実施しています。

〒神戸市中央区脇浜海岸通1-3-1 ☎078-241-3131 ☎078-241-2772 兵庫 災害医療センター



ドクターカーについて説明を受けました。